

令和7年度 学習指導計画

教科	情報	科目	情報 I	単位数	2 単位
学科・類型		普通科 II 類・ I 類		学年	第 1 学年
使用教科書		新編 情報 I (東京書籍)			
使用副教材等		新編 情報 I 資料ノート (東京書籍)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報及び情報技術を活用するための知識と技能の習得を通して、情報に関する科学的な見方や考え方を養う。 ・社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。 ・プログラミングを通して、他者との違いを理解し認めることができる。また、論理的思考力を養う。 ・コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させる。 ・情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	第 1 章 情報で問題を解決する MIKA タイプ Power Point ソフトの活用 プログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を通じて、適切な場面で情報機器を使う。 ・タイピング練習を積み重ねていく。 ・プレゼンテーションの実施に積極的に参加しようとする。 ・プレゼンテーションの構成を組み立てる。 ・手書きで資料を作成したり、プレゼンテーションソフトウェアの基本的な機能を利用して資料を作成する。 ・プレゼンテーションソフトウェアを使う場合は、適切な効果音やアニメーションを使用する。 ・プレゼンテーションを実際におこなう。 ・プログラミングに触れることで、論理的思考力を養う。 ・iPad を活用することで、生徒の理解を深める。
2 学 期	第 2 章 情報を伝える 第 3 章 コンピュータを活用する MIKA タイプ Word ソフトの活用 プログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を通じて、適切な場面で情報機器を使う。 ・タイピング練習を積み重ねていく。 ・プログラミングに触れることで、論理的思考力を養う。 ・Word ソフトを使い、適切な表現を使い文書作成する。 ・iPad を活用することで、生徒の理解を深める。
3 学 期	第 4 章 データを活用する MIKA タイプ Excel ソフトの活用 プログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を通じて、適切な場面で情報機器を使う。 ・タイピング練習を積み重ねていく。 ・Excel ソフトを使い、効率よく作業をすることができるようになる。。 ・プログラミングに触れることで、論理的思考力を養う。 ・iPad を活用することで、生徒の理解を深める。

